

SoftBank Hawks 川崎宗則選手野球教室



12月22日にSoftBank Hawks 川崎宗則選手による野球教室が、当院リハビリ室にて開催されました。当日は、野球教室が5日前に決定したにもかかわらず、多くの方が来院されました。野球教室の開催が決定した日から院内に掲示し、その日から多くの問い合わせがあり、当日はどのくらいの方が来院されるのかと心配していました。川崎選手はホークスの人気選手であるため多くの方が来院される事が予想されたため、スタッフで野球教室が円滑に進むように、何度もミーティングを行いました。当日は予想通り多くの方が来院され、野球教室を受けられなかった子どももできてしまい、申し訳なく思っています。

野球教室は以下の流れで進んでいきました。

- ・ 開会式（江本院長挨拶）
- ・ 川崎選手登場
- ・ キャッチボール
- ・ トスバッティング
- ・ ゴロ捕球
- ・ 教室参加者からの質問
- ・ 記念撮影
- ・ 川崎選手、ハイタッチしながら退場

川崎選手の野球教室はとてもおもしろく、子ども達も楽しく参加していました。野球の基本を指導するだけでなく、社会のルールなども指導されていました。

川崎選手という言葉

- ・ 野球でボールなどが頭に当たったりすれば命をおとすこともある。だから、死ぬ気で練習をしなくてはいけない。
- ・ 先輩を敬うように。年功序列ということをしっかり考えて行動するように。

- ・ 打席に入る時は、審判の前ではなく後ろを通る。そして打席に入ったら審判にしっかりと挨拶をする。

他にも多くのことを子供達に指導してくれました。子供達も、その話を聞いた後は教室中にも「お願いします」などの声が聞かれるようになりました。リハビリの際にも、スタッフがリハビリに来た子供達に挨拶をするとしっかりできる子とそうでない子がいます。教室に参加した選手がグラウンドだけでなく、色々な場所でしっかりと挨拶ができるようになってくれればなと川崎選手の言葉を聞きながら思いました。



今回、川崎選手の御協力により、とても充実した野球教室を開催することができました。ヤフードームやテレビでしか見ることができない川崎選手を近くで見ることができ、子供達もとても良い思い出になったと思います。川崎選手の指導をしっかりと頭にいれ、練習に励んでもらい、当院の患者さんから一人でも多くのプロ野球選手がでてくれればと思います。

私たちスタッフも患者さんをしっかりサポートできるように頑張っていきたいと思います。

最後にご多忙の中、野球教室を開催してくれた川崎選手に感謝いたします。2010年シーズンの川崎選手の御活躍をスタッフ一同期待しています。

